

問1

【出題の意図】漢字の基礎的素養を問う。

【正答】(1) 地場 (2) 覆 (3) 無味乾燥 (4) 冷徹

問2

【出題の意図】比の計算力を問う。

【正答】95.8 (%)

問3

【出題の意図】文章を要約する力を問う。

【解答例】日本は急激な人口減少という社会構造の大きな変化に直面している。それによって使われる水の量が減っている。また、風呂、洗濯機、特に水洗トイレなどの節水機能の飛躍的な向上と普及も使用水量の減少につながっている。さらに水道料金の値上げを住民は受け入れられず、首長や議会議員も忌避したいという心裏が働き、先送りされる傾向が強いため、日本の水道事業は厳しい時代にある。

(178文字)

【採点基準】人口減少、節水機器の開発と普及、値上げの困難さの3点が含まれていること。

問4

【出題の意図】読解と推察する力を問う。さらに日本の少子化の現状や地方創生についての知識と自分の考えを論述できるかを問う。

【採点基準】

本文に書かれている人口減少や値上げの困難さを踏まえて書かれていること。一般的にふさわしくないこと(水の浪費など)は減点。受験者により、多様な解答があるため、解答例は示さない。